

4.感染対策マニュアル

感染症対策マニュアル とは

施設全体の感染対策への基本的な考え方
(感染対策指針) に基づき、実際の場面で、
適切な感染対策を実行するための具体的な方法や、
手順を明確に示し共有するもの

新型コロナウイルス感染症対策 として、掲載すべき内容

新型コロナウイルスについての情報を記載する

- ① 新型コロナウイルスの概要
- ② 感染経路
- ③ 潜伏期間、感染が成立する期間
- ④ 検査方法
- ⑤ 治療方法
- ⑥ 感染対策方法（簡易的に記載）

疑い者に対し

「どのような状態・状況の入所者または利用者・職員を新型コロナウイルス感染症疑いとして対応するか」
を、明確にする

① 体調

- 〇〇℃以上の発熱、身体症状 など

② 移動歴・接触歴

- 〇〇へ行った、濃厚接触者と接触したなど

発生時の初動対応

実際に新型コロナウイルス感染症患者が確認された場合の、初動方法を記載する

- ① **入所者または利用者・職員の2パターンを想定する**
- ② **誰が動き、何処に報告・連絡するのか明確に**
- ③ 医師・看護師・介護士・管理者など、
職種ごとに並行して対応を時系列記載できれば
イメージしやすい

「管理者」と「現場」に分けて記載する

① 管理者

- 施設全体を管轄することを想定した内容

② 現場

- 入所者および利用者周囲への具体的な対応方法

対応方法 【管理者】

施設全体を統括・指示するための
確認・実施項目を記載する

① 実態把握

- 感染が疑われる範囲の把握、検査
- 保健所との連携方法
- 感染者の転院調整方法

② 感染拡大防止策

- 集団隔離（コホーティング）の方法と範囲
- 区域分け（ゾーニング）の設定

施設全体を統括・指示するための
確認・実施項目を記載する

③ 医療供給体制

- 入所・移動の制限
- 外来診療の検討

④ 施設管理

- 施設として指揮系統の明確化
- 職員の労働環境把握および整備
- 個人防護具など資材の確認と確保

対応方法 【管理者】

施設全体を統括・指示するための
確認・実施項目を記載する

⑤ 緊急時対応

- 入所者の急変時
- 患者の死亡時

⑥ 終息時宣言

- 終息宣言の基準設定
- 濃厚接触者の解除基準

⑦ メディアへの対応、ホームページ掲載

対応方法 【現場】

現場の職員が対処できるように、
具体的な内容で記載する

- ① 患者への感染対策方法、移送方法や注意点
- ② 手指衛生のタイミング
- ③ 個人防護具の着脱場所、廃棄方法
- ④ 環境整備の方法
- ⑤ 食事の提供方法
- ⑥ 使用した寝衣・リネンの管理（洗濯）方法

対応方法 【現場】

現場の職員が対応できるように、
具体的な内容で記載する

- ⑦ 廃棄物の処理、運搬方法
- ⑧ 面会者への対応、荷物の受け渡し方法
- ⑨ 急変時の対応、呼吸器の使用方法
- ⑩ 死亡時の対応
- ⑪ 退室時の清掃方法
- ⑫ 職員の病院内外での活動

(会議や白衣洗濯、プライベート行動など)

これまで説明した内容に必要なと思われる書類

- ① 新型コロナウイルス感染者発生報告
- ② 入所者および利用者一覧（疑い者一覧）
- ③ 施設マップ（入所者配置）
- ④ 入所者および利用者への説明

など